

2015年度

一般入試 B 日程

刑法問題用紙

注意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙は**黒インクのボールペンまたは万年筆**で記入してください。黒インクのボールペンまたは万年筆を忘れた者は監督に申し出てください。(黒鉛筆・シャープペンシルなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は**4ページ**までとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験番号の番号であるかどうかを確認してください。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. この問題冊子は持ち帰ってください。

問 次の【事例】につき、甲、乙の刑事責任を論ぜよ（特別法違反を除く）。解答は、所定の解答用紙にしるせ。

【事例】

甲は5年前に夫と離婚してから、息子の乙（13歳）と2人で暮らしていたが、生活は苦しかった。そこで、ある日、甲は、乙に対し、一人暮らしの甲の叔母（A）の家に行って現金や預金通帳などを盗んでくるよう命じた。

乙は、「そんなの嫌だよ。Aさんには昔かわいがってもらったもん」などと言って抵抗したが、甲は、「そんなこと言ったって、お金がないんだよ。このままだと、お前の林間学校のお金も払えないし、給食費だって払えなくなる。それでもいいの？お母さんはこうして一日中働いていてこれなんだから、もう他に手段がないんだよ」と告げた。乙が渋々ながらも了承したため、甲は乙に、「Aさんは、毎週水曜日の午後4時から7時の間は習い事に出ていて留守だから、来週の水曜日にやりなさい。合鍵は私がAさんから預かっているのがあるから、これを使えば中に入れる。とりあえず現金が必要なの。居間の戸棚のところに財布があるはずだから、まずは財布。それから、預金通帳とか何とか、それらしいものは全部持ってきなさい。もし近所の人に何か言われたら、『孫だ』とか言ってごまかすんだよ」と指示した。

翌週水曜日の午後4時過ぎ、乙はA宅前に到着し、甲から渡された合鍵を使って玄関扉を開けようとしたが開かなかった。乙は慌てたが、何としても今日やっつけなければと考え、人目がないことを確認した上で、家の裏側に回って鍵のかかっている窓を探し、そこから中に入った。

乙は甲に言われたとおり、居間の戸棚のところにいくと、預金通帳や印鑑等がまとめられたケースを見つけたため、ケースごとリュックサックに入れると、急いで玄関に向かい、中から鍵を開けて外に出た。

乙は、走れば通行人に怪しまれるかもしれないと考え、わざとゆっくり落ち着いた歩調で歩き、15分後、約1km離れた駅前の広場に到着した。この間、乙は、数名の通行人とすれ違ったが、誰も乙を怪しむことはなかった。

ベンチに座って、リュックサックに入れた状態のまま、ケースの中身をのぞくと、預金通帳3冊、キャッシュカード2枚、健康保険証、印鑑等が入っていたが、現金は全く入っていなかった。乙は、ケースの中に現金の入った財布もあるはずだと早合点していたため、現金がないことに気付き、現金がなければ役に立たないし、甲にもしかられるだろうと考

えた。時計を見ると、まだ午後4時35分であったので、乙は、再度A宅に戻って財布を盗むことを決意した。

乙は、歩いてA宅に戻り、午後4時50分頃、玄関の扉を開けた。すると、そこには、忘れ物を取りに戻ってきていたAがおり、玄関から外に出ようとしているところだった。Aは、乙が誰かは分からない様子で「な、なに、あなた」と叫んだ。慌てた乙は、とっさにAを思い切り突き飛ばし、走って立ち去った。乙に突き飛ばされたAは、倒れかけて玄関の段差のところに膝をうち、全治約3週間の傷害を負った。

乙は、財布を手に入れられなかったことに落胆し、通帳とキャッシュカードを使って現金を引き出し、それを甲に渡してごまかそうと考えた。乙は、駅前のビルの1階にある銀行の無人出張所に入り、現金自動預払機にA名義のキャッシュカードを入れ、健康保険証に書かれたAの生年月日から推測した暗証番号を入力すると、現金が引き出せる状態となったため、12万円を引き出して銀行備え付けの封筒に入れ、A宅から盗んだケースに入れて自宅に持ち帰った。

【以下余白】